

1

【新聖歌99 この人を見よ】

1. まぶねの中に うぶごえ上げ
大工(たくみ)の家に 人となりて
貧しき憂い 生くる悩み
つぶさになめし この人を見よ
2. 食するひまも うち忘れて
虐たげられし 人を訪ね
友なき者の 友となりて
心砕きし この人を見よ
3. すべてのものを 与えしすえ
死のほか何も 報いられて
十字架の上に 上げられつつ
敵を赦しし この人を見よ
4. この人を見よ この人にぞ
こよなき愛は 現われたる
この人を見よ この人こそ
人となりたる 活いける神なれ

【主は良いお方】

わがたましい主をたたえよ
せいなる御名をほめたたえよ
主の良くて くださったことを
なにひとつ忘れるな

主は良いお方 主は良いお方
恵みとあわれみの冠をもって
私の一生 良いもので満たす
主は良いお方 賛美を捧げます

【きよい手をあげ】

きよい手をあげ 賛美に満たされ
感謝の心で 主をたたえよう
主をたたえよう 主をたたえよう
感謝の心で 主をたたえよう

5

祈りのガイドライン

1. 賛美と感謝の祈り
2. 悔い改めと主を慕い求める祈り
3. 個人的な願いの祈り
4. とりなしの祈り
5. 日本と世界の平和を願って...

- ・大和カルバリーチャペルと大川牧師ご夫妻のため
- ・瀬戸カルバリーチャペルと倉知牧師家族のため
- ・教会が成長しますように!

- ①信徒の皆様が恵まれた信仰生活を送り、キリストの似姿に変えられる成熟と祝福に与りますように
- ②新しい方が来られますように、未信者の方がイエス様を信じ、救われ、洗礼に導かれますように
- ③地域の方々に良い証がたてられ、神の国が広がられますように。
- ④瀬戸市・愛知県・日本全国・世界宣教のために用いられる教会となりますように。

信仰宣言

- 「私の家族は全員救われます」
「日本にはりバイバルが始まっています」
「私も用いられます」
「すべての問題は解決します」
「することなすこと、みな成功します」
「私のまわりには奇跡が起こります」
「すべてのことを感謝します」
「イエス様がご一緒ですから」
「ハレルヤ主よ感謝します」

瀬戸カルバリーチャペル Seto LIFE ART Studio

489-0909 愛知県瀬戸市みずの坂 5-64 0561-48-8899
牧師：倉知契 kei.kurachi@gmail.com



WORLD'S FIRST KING SIZE BED

祈りの小径(こみち)

Number:087 瀬戸カルバリーチャペル

「祈りの小径(こみち)」の名称は、愛知県瀬戸市・せともの街の名所「窯垣の小径」と、詩人・八木重吉の作品にある「祈りの路」から名付けられました。各ページにある数字の順に、賛美→聖書→黙想→解説→祈りを致します。

2 今日の聖書のことば

ゆっくり読んで黙想しましょう。

テサロニケ人への第一の手紙5章16～18節

16 いつも喜んでいなさい。17 絶えず祈りなさい。18 すべての事について、感謝しなさい。これが、キリスト・イエスにあって、神があなたがたに求めておられることである。

ヘブル人への手紙12章1～3節

1 こういうわけで、わたしたちは、このような多くの証人に雲のように囲まれているのであるから、いっさいの重荷と、からみつく罪とをかなぐり捨てて、わたしたちの参加すべき競走を、耐え忍んで走りぬこうではないか。2 信仰の導き手であり、またその完成者であるイエスを仰ぎ見つつ、走ろうではないか。彼は、自分の前におかれている喜びのゆえに、恥をもちとわなないで十字架を忍び、神の御座の右に座するに至ったのである。3 あなたがたは、弱り果てて意気そそうしないために、罪人らのこのような反抗を耐え忍んだかたのことを、思いみるべきである。

ローマ人への手紙8章26～28節

26 御霊もまた同じように、弱いわたしたちを助けて下さる。なぜなら、わたしたちはどう祈ったらよいかかわからないが、御霊みずから、言葉にあらわせない切なるうめきをもって、わたしたちのためにとりなして下さるからである。27 そして、人の心を探り知るかたは、御霊の思うところがなんであるかを知っておられる。なぜなら、御霊は、聖徒のために、神の御旨にかなうとりなしをして下さるからである。28 神は、神を愛する者たち、すなわち、ご計画に従って召された者たちと共に働いて、万事を益となるようにして下さることを、わたしたちは知っている。

3 黙想(Life Art Meditation)の時間

(感じたこと・恵まれたことをノートします)



4 みことばの解説



「朝の宣言」の最終章イヴです！

あなたが最善をしてくださるので、私も、私のベストをあなたにお捧げします。

いつも喜び、絶えず祈り、すべてのことに感謝します。十字架と復活の主を見上げ、万事を益としてくださる神様が、すべてのマイナスをプラスに変えてくださると信じます。

あなたを求め続けます！ハレルヤ！主よ、感謝します。この祈りをイエス様のお名前でお祈りします！アーメン

1テサロニケ5章16～18節は、「信仰生活の土台」と呼ばれる者です。喜びと祈りと感謝！これが私たちの土台であることを再認識し、この基本に立ちたいと思います。聖書は、「これがキリスト・イエスにあって、神があなたがたに求めておられることである。」と続きます。つまり、ただ神さまは「命令」しているのでも、「無理やりに喜べ・祈れ・感謝せよ」と言っているではありません。【In Christ】キリスト・イエスにあって、願っておられるのです。喜べない時も、祈れない時も、感謝できない時も、信仰の導き手であり、完成者であるイエス様を仰ぎ見るならば、現実の先を見る力が与えられて、先取りして「喜び」「祈り」「感謝」できるようになる！つまり、【Focus On Jesus】イエス様にフォーカス(焦点)を合わせて生きることが、信仰生活の土台の土台と言えるでしょう！この秘訣をわかまえるなら、万事を益としてくださる神さまが、どんなマイナスもプラスに変えてくださると信じて告白することができるのです！

キリスト・イエス様に焦点を合わせるために以下の質問に答えてください。

(1) イエス様はなぜこの地上に来られたのでしょうか？

(2) 福音書の中で一番好きなイエス様のストーリーは？

(3) あなたが、イエス様から学んでいる一番大きなことは何でしょうか？(2)のストーリーからでもOKです。